やまだ

福祉のひろば

頑張る方を
応援します！
「社協マン」

社会福祉法人　山田町社会福祉協議会

東日本大震災から十年
遠くから、山田町へ
想いを寄せて下さる方々がいます。

P6　愛知県東海市からのメッセージ

3
2021
3.15
No.143

もくじ

◆復興支援十年のあゆみ …… 2～5
◆愛知県東海市からのメッセージ・地域のガンバルびと …… 6
◆ご報告・ご紹介・お知らせ …… 7
◆生活支援相談員の活動紹介 …… 8～9
自主活動支援の取組み、「ひなたぼっこ･やまだ」ミニサロン
◆生活支援コーディネーター活動紹介 …… 10～11
生活支援ボランティア「ぺんこさん養成講座」
◆福祉基金・その他 …… 12

復興支援 十年のあゆみ

山田町社会福祉協議会
会長　箱石紅子

東日本大震災から十年が経ちました。

「十年一昔」という言葉があるように、時が経つのは早く、それでも振り返れば遠い昔のように思われます。人それぞれ違った感じ方をされていることでしょう。

世界、全国各地の皆様から頂きました数えきれないご支援が今でも心に残っております。更には、新たな出会いや関りも生まれ、「絆」となっていることも嬉しく思っております。

皆様、本当にありがとうございます。

当会はこの十年間、被災された方々の支えとなれば、との思いに様々な取組みを実施して参りました。「福祉」を推進する団体として、今後も皆様に寄り添い、お力になれる様、邁進して参ります。

この十年の節目を迎え、山田町に住む皆様が安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して参ります。

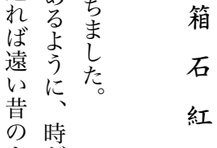
2011 平成23年

4月 仮設住宅男性向け料理教室「料理アカデミー」の開始
木製ベンチ作成による男性の居場所作り実施

交流支援バス「まちづげぇ号」運行開始
第１回思い出写真展の開催

9月 生活支援相談員による仮設住宅入居者等の見守り相談支援開始

8月



5月 避難所でのサロン「ぬぐだまり」開催
在宅避難者炊き出し調整「バスラーメン」実施

災害ボランティア活動調整

4月

山田町社協復興
支え愛センター開所
復興ボランティア活動調整

山田町災害ボランティア
センター閉所

12月

山田町社協生活支援センター開所

10月

仮設集会所等でのサロン「よりあいっこ」開始
親子ふれあい祭の開催

山田町災害ボランティアセンター開所

2012 平成24年

10月 親子ふれあい祭の開催
ボランティアによる縁日

2月 内陸避難者支援
交流会の実施協力

2013 平成25年

8月 サマーチャレンジやまだ開始
ボランティアによる各種教室

7月 元気の出る縁日 in 山田町開催
企業ボランティアによるイベント

4月 在宅サロン開始
親子カフェ「TANNA」オープン
思い出写真展 常設展示開始（~2016）

1月 プロジェクト仮設住宅集会所棚づくり
第２回思い出写真展の開催

12月 災害・復興ボランティア活動
パネル展の開催

4月 いわて復興応援隊受入
Ｉターン者受入・勤務による復興支援活動

5月 内陸避難者サロンの実施

6月 福祉コミュニティ復興支援事業の実施
支援体制の構築、元気の出る講演会、人材育成

地域型プラットフォームサービス
協働システムモデル事業の開始
公園の再生活動・課題解決

2014 平成26年

3月 3.11 ともしびのつどい開催

4月 花だより訪問事業開始
支え合いマップ活動開始
女性料理アカデミー開始

6月 高齢者等サポート拠点の設置運営
仮設住宅集会所・談話室に支援員常駐
生きがいデイ
サロンの運営

10月 生活支援相談員による
災害公営住宅戸別訪問開始
入居者交流会の開催

8月 時☆節句買い物ツアー開始
男の居場所づくり事業開始

2018

平成30年

前年と同様の活動を継続

4月 災害公営住宅等自治会設立・運営支援開始
災害公営住宅及び高台団地

2月 災害時における相互応援に関する協定の締結
長野県岡谷市社会福祉協議会

2019

平成31年／令和元年

前年と同様の活動を継続

9月 やまだ福祉まつりの開催

10月 ４市町男の料理教室「山田会場」の開催

6月 地域福祉活動拠点ひなたぼっこ移転
オールテナント内

4月 支え合いマップ活動拡大

10月 災害ボランティアセンター設置・運営　台風第19号災害

2020

令和２年

前年と同様の活動を継続

4月 生きがいデイサロンから
通所型サービスＡ
「さいかち学級」へ移行

地域見守り支援拠点
ひなたぼっこ・とよまね開所
とよまねテナント内

新型コロナウイルス
感染防止に係る
「布マスク」づくり
コーディネート

3月 地域支え合い体制づくり事業終了
ほっとサポートセンター閉所
生きがいデイサロン終了
各集会所拠点閉所

自治会設立支援者会議の参加

7月 地域見守り支援拠点
ひなたぼっこ・おおさわ開所
県営大沢アパート集会所内

サロン「よりあいっこ」の
自主活動移行支援の展開

支え合いマップ活動の更なる拡大

令和３年度より
第二期
復興創生期間へ

2021

令和３年

地域福祉活動拠点ひなたぼっこ再開

2017

平成29年

前年と同様の活動を継続

5月 「料理で住民交流会」開始
災害公営住宅や再建住宅地域対象

2016

平成28年

前年と同様の活動を継続

12月 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練の開始

5月 災害時における相互応援及び
地域交流に関する協定の締結
愛知県東海市社会福祉協議会

2015

平成27年

前年と同様の活動を継続

令和３年度　ボランティア活動保険加入のご案内

「ボランティア活動保険」は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして無償で活動するボランティアの方々を補償する保険です

加入プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040 万円	
	後遺障害保険金		1,040 万円（限度額）	
	入院保険金日額		6,500 円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000 円	
		外来の手術	32,500 円	
	通院保険金日額		4,000 円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5 億円（限度額）	
年間保険料			350 円	500 円

基本タイプと天災・地震補償タイプの違い

平時・災害時とも、地震・津波・噴火に起因する死傷について、基本タイプでは補償対象外、天災・地震タイプでは補償対象となります。

ご加入頂ける方

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体となります。下記お知らせをご参照ください。

令和３年度の加入受付開始しております
お早めにご加入下さい！

ご加入いただくことで、
安心して活動いただけます！

ボランティア行事用保険の受付けも行っておりますので、お気軽にご相談下さい！！

【お問合せ先】地域福祉課　77-3260

ボランティアセンターからのお知らせ

令和３年度　山田町ボランティアセンター「ボランティアパートナー」

？「ボランティアパートナー」って何？？

ボランティアパートナーとは、ボランティア登録をして頂き、町内で活動するボランティア同士の交流や情報交換の場を設け、課題等を共有し、活動しやすい環境を整える事を目的に実施しています。

？登録のメリットと手続きは？？

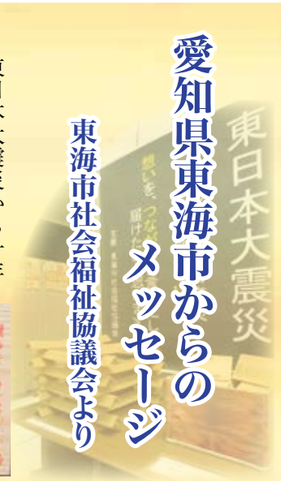
登録頂いた団体・個人のボランティアへ、助成金情報の提供や交流会等のご案内、活動のサポートを行います。

手続きは、当会の備え付けの登録用紙に必要事項を記入いただきます。

【お問合せ先】地域福祉課　ボランティアセンター　77-3260

愛知県東海市からのメッセージ

東海市社会福祉協議会より

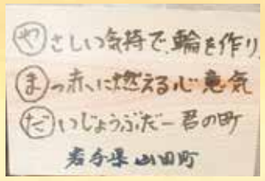


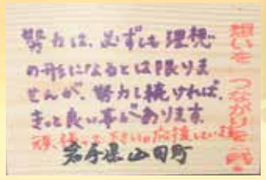
東日本大震災から十年を前に、山田町へボランティア活動のため何度も来訪された愛知県東海市の市民の皆様が山田町に向けてメッセージを書いて下さいました。

メッセージが書かれた板は山田町から１０００枚お送りし、「岩手県山田町」ロゴは職員とボランテイアで印字をしました。

このメッセージは三月十一日に東海市内でお焚き上げされ、山田町へ届けられました。

皆様の想いに
感謝
申し上げます。





紹介　地域のガンバルびと

織笠地区　菊地 サカエ さん
「織笠駅の清掃活動」

清掃を始めたきっかけは、織笠駅まで散歩するようになってからです。

ある時、ベンチの下にお菓子の袋や空き缶が捨てられていました。

このままでは、新しい駅舎が汚れていくと感じたので、周辺の清掃やベンチをタオルで拭くなどの清掃を始めました。

待ち望んでいた三陸鉄道リアス線が開通した時の感動を忘れることなく、利用される皆さんが織笠駅を気持ちよく利用されるように思って続けています。

！地域でガンバル方々の情報を募集しています！是非投稿してみませんか？　☎77-3260　地域福祉課

介護リフォームで快適な暮らしを
介護用品販売
レンタル　リフォーム
第一商事㈱
レディーズ・アイ

おもいやりをかたちに。
第一商事（株）
レディーズ・アイ
LADY'S EYE
事　業　部
介護保険事業所番号　0370100166
●福祉用具販売●福祉用具レンタル
●住宅リフォーム（高齢者向き）●健康機器販売
〒020-0807　岩手県盛岡市加賀野一丁目19-29
TEL(019)651-0121・FAX(019)651-0052
〒027-0025　岩手県宮古市実田一丁目 8-7
TEL(0193)63-8151・FAX(0193)63-8187
URL http://www.dai-ichi.com　e-mail：info@dai-ichi.com

生活支援相談員の活動

取組み紹介

自主活動サポート取組み

住民主体の自主活動「サロン」の開催へ

これまで生活支援相談員主導による各地区のサロンを実施してきましたが、現在は住民の皆さんが主体的に実施できるよう、回数を重ねてサポートをさせて頂いています。地域の協力者の方々や民生委員の方々のお力により、徐々に住民主体のサロンへ移行しつつあります。

また、住民主体に移行しても、実施について様々なお悩みも出てきております。このような場合には、生活支援相談員も相談に応じてサポートをさせて頂きます。

自主活動「サロン」開催地区のご紹介

サポートをさせて頂いた地区の一部をご紹介します。

◆柳沢地区「はまなすの会」（柳沢団地集会所）

◆織笠地区「織笠よりあいっこ」（織笠コミュニティセンター）

◆山の内地区「よってって」（山の内生活改善センター）

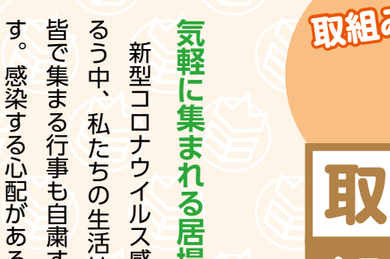
気軽に集まれる居場所の重要性

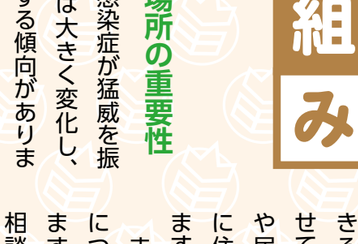
新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、私たちの生活は大きく変化し、皆で集まる行事も自粛する傾向があります。感染する心配があるため、人との接触を避け、自宅にこもりがちになる方も増え、心身に影響をもたらしているケースも少なくありません。

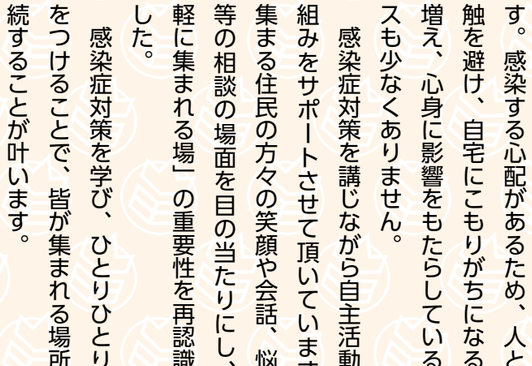
感染症対策を講じながら自主活動の取組みをサポートさせて頂いていますが、集まる住民の方々の笑顔や会話、悩み事等の相談の場面を目の当たりにし、「気軽に集まれる場」の重要性を再認識しました。

感染症対策を学び、ひとりひとりが気をつけることで、皆が集まれる場所も継続することが叶います。

柳沢地区 はまなすの会


座ってできる体操の指導


皆で役割分担決め


参加者が持ってきたトランプを皆で楽しむ

織笠地区 織笠よりあいっこ

最後は皆で一緒にお掃除（役割分担）

最初にラジオ体操

脳トレゲームの答え合わせ

山の内地区 よってって

指先を使ったゲーム

脳トレゲームも定番

ラジオ体操で体をほぐし、レクリエーションへ

生活支援相談員の活動　地域見守り支援拠点の様子

ひなたぼっこ・やまだ ♥ミニサロン♥

ひなたぼっこ・やまだでは、「ミニサロン」を始めました。災害公営住宅入居者と地域住民の方々が交流できる様、毎週金曜日に開催します！２月のミニサロンでは、「折り紙でつくるお雛様のつるし飾り」を行いました。今後はいろいろなメニューを企画予定です！

新型コロナウイルス感染防止対策のため、事前予約制、人数制限を実施しております。
参加ご希望の方は、事前にお問合せ下さい。　電話 ７７－３２６０　地域福祉課まで

生活支援ボランティア

「ぺんこさん養成講座」を開催しました！

各地区の受講された皆さんです

令和３年１月18日の大浦地区を皮切りに、町内５地区で生活支援ボランティア「ぺんこさん養成講座」を開催しました。これは、皆さんが普段の生活の中で、何気なくやっていることゴミ出しや買い物、草取り、話し相手など特別な資格や経験を必要としなくてもできること「ぺんこ」なお手伝い、それを皆さんの「ぺんこ」な時間でお手伝いする仕組みを作ろうと開催したのがこの講座です。

「それがボランティアになるの？」という声が聞こえてきそうですが、これが意外に、皆さんが思っている以上になるんです！

「山田町で求められている
ぺんこなお手伝い」
山田町社協　生活支援コーディネーター
山　崎　　林

山田地区

「教えてボランティアさん」
始めたきっかけは…

シルバーメンバーズ会（織笠）
代表　菊 地 隆 男　さん

豊間根地区

※受講された方のご都合により、他地区の
集合写真に写っている方もいらっしゃいます

５地区で41名の皆さんに受講をしていただきました。ありがとうございました！
ただいま活動開始に向けて準備の真っ最中。。。「ぺんこ」な一歩でもまずは前に進めてみる。あらぬ方向に向かって行く事もあるかもしれませんが、そんな予想外な展開も楽しみながら各地区の「ぺんこさん」と力を合わせてがんばっていきたいと思います。

生活支援コーディネーター一同

「生活支援整備事業について」
〈講師〉山田町地域包括支援センター
保健師　佐々木 一 史　氏

大沢地区

大浦地区

「はじめてのボランティア」
〈講師〉山田町社協 地域福祉課
課長　阿 部　寛 之

「ためになるボランティア
訪問時のマナー・対応」
〈講師〉山田町社協　在宅福祉課
課長　松 尾　珠 実

織笠地区

善意のご寄附ありがとうございました。　会長　箱石 紅子

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進のため有効に活用させて頂きます。
令和２年 11 月 12 日から令和３年２月 21 日において、次の個人・団体から福祉基金と義援金のご寄付を頂きました。

福祉基金

◆ 飯岡老人クラブ様	38,082 円
◆ 匿名様	100,000 円
◆ タラレバ会様	8,600 円
◆ 連合岩手宮古地域協議会様	10,000 円
令和２年度福祉基金累計額	376,173 円

山田町社会福祉協議会お問い合わせ先一覧

▶社協全体に関すること（福祉団体）…総務課
・事務局　TEL 82−3841
TEL 090−3123−6208

▶介護サービスに関すること…在宅福祉課
・ケアマネージャー　TEL 82−5687
・ヘルパー、入浴車　TEL 82−4000
・障がい者支援　TEL 82−4000
・さいかち学級　TEL 82−4000
・移送サービス事業
すけっと君　TEL 82−3841
TEL 090−5593−0523

▶地域福祉に関すること…地域福祉課
・生活支援相談員　TEL 77−3260
・生活支援コーディネーター　TEL 080−5849−5736

▶ボランティアに関すること
・ボランティアセンター　TEL 77−3260

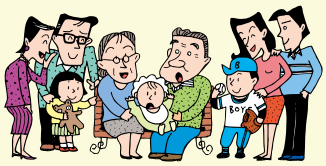
▶配食サービスに関すること　TEL 82−3841

〒028-1321
下閉伊郡山田町山田第15地割82番地2
TEL 0193-82-3841（代表）　FAX 0193-82-5670

お手伝いします　安心・安らぎ・生きがいのある暮らし

株式会社 小田島アクティ

本社　岩手県花巻市東町1-5　ホームページアドレスhttp://www.odashima-acty.co.jp



■福祉用具・介護用品関係

レンタル	介護用品販売	大人用紙おむつ宅配	住宅改修	医療機器販売	カタログのご案内

介護用品部	釜石営業所	釜石市鵜住居町第8地割36−1 神ノ沢地区仮設企業団地F棟−2	電話0193−28−3801	FAX0193−28−3821
	岩手営業所	盛岡市津志田町１丁目11番15号	電話019−636−1208	FAX019−636−1203
	高田営業所	陸前高田市高田町字鳴石15−1区画1	電話0192−55−5228	FAX0192−55−5340
福祉用具センター	ぼだいじゅ	花巻市東町1番5号	電話0198−21−1037	FAX0198−24−3787
	ぼだいじゅ一関	一関市山目字前田72−1	電話0191−23−6140	FAX0191−23−6140
医療食品・通信販売	医療食品部内 まごころ受注センター	盛岡市津志田町1丁目15番37号	電話フリーダイヤル0120−92−1480 FAXフリーダイヤル0120−92−1478	

広告の依頼は社協まで

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

〒028-1321　岩手県下閉伊郡山田町山田第 15 地割 82 番地 2
TEL：0193-82-3841　　FAX：0193-82-5670
E-mail：y-shakyo@yamada-shakyo.or.jp　　ホームページ　http://www.yamada-shakyo.or.jp
［企画・発行］　社会福祉法人　山田町社会福祉協議会　　［印刷］株式会社　東海印刷所

※ この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金の一部を充てて発行しています。